

施策評価表

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（課長等）	2年 7月 27日
2次評価日（部長等）	2年 7月 27日

1 施策の概要

施策名	生涯学習の推進	コード	5-1
この施策の主な内容	生涯を通じた学びの推進、青少年の健全育成、読書の推進、家庭・地域の教育力向上		
第5次総合計画におけるこの施策の目的	市民ニーズに応じた多様な学習機会を提供し、生涯にわたって豊かな人生を送ることができるような自主的、主体的な社会参加を支援する。青少年の健全育成と自立を支援するために家庭、学校、地域と連携し、安全で心豊かに成長できる環境を推進する。		
担当部課	部 教育部	課等 生涯学習課	作成者 山田 勝由紀

●施策の実施内容（D0）

2 施策指標の達成状況

* 第5次総合計画における目標指標の達成状況（前期基本計画：元年度～5年度）

①	施策指標名	単位	29年度	30年度	元年度		2年度	5年度	
			実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
	学習講座の参加者数	人	141,935	136,156	142,500	117,928	82.8%	143,100	145,000
	指標説明	生涯学習館、公民館における学習講座への年間延べ参加者数							
	② 図書の貸出冊数	冊	293,595	288,609	300,000	279,438	93.1%	300,000	300,000
	指標説明	図書館、公民館、保育園、幼稚園における図書の年間貸出冊数（視聴覚資料含む）							

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
直接事業費	93,250	98,091	87,293	101,433
人件費	98,400	98,400	98,000	98,000
合計コスト	191,650	196,491	185,293	199,433

●施策の評価（CHECK）

4 施策の現状評価

* 元年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

- ・生涯学習館をはじめ3地区公民館において、地域の特色を生かした学習活動を推進している。しかし、学習グループの高齢化が進み解散するグループが見られる。
- ・図書館では、第3次子ども読書活動推進計画に基づいた、学校図書館との連携や読書活動子どもボランティア養成講座を新たに実施し、子どもたちの読書活動の充実や読書活動の人材育成が図られた。
- ・青少年非行防止活動において、子どもたちがSNS等の使い方により、犯罪に巻き込まれる危険性が高い近年の状況を踏まえ、少年愛護委員など大人の立場で時代に合った活動をしていくために、外部講師による研修を行い理解を深める取り組みを行った。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	公民館活動が盛んで、地区公民館や行政区単位の分館で多彩な学習活動が展開されている。カルチャーセンターや諏訪湖ハイツ、勤労青少年ホームなど学びの施設が整っている。各行政区の子ども会が伝統的に活発な活動を続けており、連絡協議会にも活かされている。
岡谷市の弱み	人口が減少し、将来の地域を支える若者や子どもが減っている。人口が減り少子化の影響で地区の育成会活動への参加者が減っている。役員の引き受けても少なく運営が難しくなっている。

5 今後の外部環境の変化

* 令和3年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	長寿化により高齢者の学ぶ意欲が高まっている。団塊の世代のスキルや経験を活かした学習参加が期待される。
不利に働くもの	少子化核家族化により社会や集団でのつながりが薄れる傾向にある。個人の学びが増え集団での学級やグループ化が少なくなっている。 少子化で小規模地区においては行事や大会への参加が難しくなってくる。高齢化による団体役員のなり手不足や、団体の負担の増加が課題となっている。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 令和3年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野=優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
* 見直しを行う分野 =優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	生涯学習館は中心市街地にある学びの拠点として更なる利用促進を図り、公民館は地域の分館とともに「身近な学び」を推進する。 また、図書館は市民病院の整備後の整った環境で、公民館や学校図書室との連携を深め、子どもや高齢者の読書活動の推進に努める。 また、青少年活動の促進は、岡谷市の将来を担う”ひとづくり”の面から特に優先して取り組む。
見直しを行う分野	青少年非行防止活動事業について、学校から委嘱されている見守り隊の活動や、区の防犯パトロールなど活動内容は似ているが、愛の声がけによるパトロールが今後どうあるべきか、県外を含め他市の先進事例等を参考に見直しを行う。

●令和3年度の優先度

* 方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。

直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費			人件費			妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	29年度	29年度	29年度						
							30年度	30年度	30年度						
							元年度	元年度	元年度						
2年度(目標)	2年度(予算)	2年度(予算)													
1	内部	なし	なし	社会教育振興事業	-	-	-	4,103	4,000	高い	継続して実施	B：現状維持			
							-	4,236	4,000						
							-	4,350	2,800						
							-	6,744	2,800						
2	一般	なし	なし	成人式開催事業	成人式参加率	%	67.0	412	1,600	高い	継続して実施	B：現状維持			
							73.0	414	1,600						
							72.0	435	1,600						
							75.0	449	1,600						
3	一般	なし	なし	生涯学習推進事業	「市民と歩むまちづくり講座」参加者数	人	3,181	883	4,000	高い	継続して実施	A：拡大			
							2,534	823	4,000						
							2,526	394	4,800						
							2,526	304	4,800						
4	一般	なし	なし	人権教育推進事業	学級等参加者数	人	1,148	101	800	高い	継続して実施	B：現状維持			
							1,332	101	800						
							1,023	101	800						
							1,000	101	800						
5	公共施設	なし	なし	生涯学習館管理事業	施設稼働率	%	46.8	14,430	24,000	高い	継続して実施	B：現状維持			
							43.0	14,336	24,000						
							42.8	15,165	4,800						
								15,963	4,800						
6	一般	なし	なし	子育て土壌育成事業	地域子(己)育てミニ集会の参加者数	人	17,479	407	1,200	標準	継続して実施	B：現状維持			
							17,552	363	1,200						
							13,051	335	1,200						
							8,000	461	1,200						

●令和3年度の優先度 *方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費	人件費	妥当性	方向性	優先度	
					指標名	単位	29年度	29年度				29年度
							30年度	30年度				30年度
							元年度	元年度				元年度
		2年度(目標)	2年度(予算)	2年度(予算)								
7	一般	なし	環境浄化・青少年非行防止活動事業	青少年健全育成協力店数	店	481	1,015	2,400	高い	継続して実施	C：見直し	
						484	878	2,400				
						467	1,002	2,400				
						480	1,250	2,400				
8	公共施設	なし	塩嶺野外活動センター管理事業	施設稼働率	%	39.1	5,681	3,200	高い	継続して実施	B：現状維持	
						34.0	18,432	3,200				
						44.7	4,858	3,200				
							5,358	3,200				
9	一般	なし	青少年活動育成支援事業	リーダーズ倶楽部関係事業の参加者数	人	650	1,358	9,200	標準	継続して実施	B：現状維持	
						650	1,770	9,200				
						650	2,416	9,600				
						700	2,985	9,600				
10	公共施設	あり	図書館管理事業	施設稼働率	%	100.0	25,509	12,400	高い	継続して実施	B：現状維持	
						100.0	25,709	12,400				
						100.0	25,955	12,400				
						100.0	29,949	12,400				
11	一般	あり	図書資料等整備事業	図書等貸し出し件数	冊	293,595	9,753	5,600	高い	継続して実施	B：現状維持	
						288,609	9,588	5,600				
						279,438	9,664	5,600				
						300,000	10,109	5,600				
12	一般	あり	読書普及活動事業	事業への参加者数	人	3,050	131	4,800	高い	継続して実施	A：拡大	
						2,852	70	4,800				
						3,588	70	4,800				
						4,000	378	4,800				
13	内部	あり	図書館情報ネットワークシステム管理事業	-	-	-	4,528	1,200	-	継続して実施	B：現状維持	
						-	4,451	1,200				
						-	4,504	1,200				
						-	4,526	1,200				
14	公共施設	その他	湊公民館管理事業	施設稼働率	%	17.6	5,574	8,000	高い	継続して実施	B：現状維持	
						16.2	5,177	8,000				
						18.2	4,739	8,000				
							6,710	8,000				
15	公共施設	その他	川岸公民館管理事業	施設稼働率	%	17.9	5,588	8,000	高い	継続して実施	B：現状維持	
						13.2	5,088	8,000				
						10.7	5,257	8,000				
							5,889	8,000				
16	公共施設	その他	長地公民館管理事業	施設稼働率	%	35.4	13,777	8,000	高い	継続して実施	B：現状維持	
						32.2	6,655	8,000				
						29.2	5,696	8,000				
							7,467	8,000				
17	一般	なし	生涯学習館運営事業	各種講座参加者数	人				高い	継続して実施	A：拡大	
						117,928	2,352	18,800				
						143,100	2,790	18,800				